

支援センター だより

栄町住民活動支援センター

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

2024(令和6年) No.241



支援センターHP

- 2 面…ドラゴンカヌー
- 3 面…おじゃましてーす
- 4 面…インフォメーション

団体メンバーだけでは解決できない日々の困りごとを様々な人の知恵や力によって、サポートし合うための情報交換コーナーです。人手が欲しい！こんな材料がいっぱい余っているので使いませんか！などの情報をお寄せください。

例えば…

《ゆずる》

《もとむ》

ひと・もの
掲示板

掲示板は支援センター前と役場 1 階
受付右側にあります。是非、ご覧ください。

- ① わたし、これをゆずる！
・ふぞろいな野菜があります。使いませんか！
- ② 私たち、人手をもとむ！
・オレンジサロンを手伝ってほしい。
・安食駅前清掃を手伝ってほしい。

詳しいことは、支援センターへお問合せください。

TEL 0476-80-1733



= 住民活動支援センターで何かやりたいことを発見しませんか？ =

住民活動支援センターでは、活動団体の紹介や町内外の各種情報、ボランティア、自治会などたくさんの情報や資料が掲示されています。是非、ご来館いただき、掲示物などをご覧ください。



活動団体紹介パネル展開催中



町内・町外等の情報



自治会情報



ボランティア・震災関係



町と県の活動団体紹介



各団体の会員募集

団体の活動を応援します！ **= ドラゴンカヌーに乗って水辺から栄町をみてみよう！**

認定NPO法人ドラゴンカヌーさかえ

5月18日（土）、住民活動支援センター登録団体応援事業として認定NPO法人ドラゴンカヌーさかえを応援する企画を開催したところ、町内外から老若男女17名の参加がありました。参加者は、今回、乗船が初めての方が多く、「ドラゴンカヌーから見る景色は格別でした」、「大変貴重な経験をさせてもらいました」、「今度は桜の咲く時期に乗りたい」「個人的に申込みしてみたい」など好印象の意見を沢山いただきました。

ドラゴンカヌー会員の方より「今後、本日参加した方の口コミにより、もっともっと多くの方に乗船してもらうことが出来たら有難いです」とお話がありました。

今回の事業が乗船者の増加に繋がれば良いですね。



出発！緊張しますね。



掛け声に合わせて！エイ サー！

ホットニュース！

【栄町朗読奉仕会の代表、岡本茂さんの朗読が教科書になりました！】

朗読が小学校の5・6年生の図画工作の教科書になりました。お話を伺った時、朗読が図画工作の本になるってどういうことなんだろうと思いました。日本文教出版発行の小学校5・6年生の図画工作の「言葉から思いを拡げて」という内容で、詩や物語を聞いて、心に残った言葉や場면을色や形に表していく授業に使われるものです。

今回選ばれたのは岡本さんが朗読している、夏目漱石の「夢十夜 第六夜」という物語で運慶が彫刻をしている夢の場面です。QRコードで読み取り、その内容を聞き、子どもたちがその感性で絵にしていきます。

選ばれるきっかけになったのは、2017年インターネット上の「青空朗読」に載っている岡本さんの声を聞き、2022年候補にあがり、今年の春から教科書に掲載されました。岡本さんは60歳頃から朗読に興味を持ち、13年にわたり栄町朗読奉仕会や樂志舎（佐倉市）、千葉点字図書館養成講座などで研鑽を積み、現在も朗読のボランティアを行っています。こういう授業のやり方があることに驚きましたが、子どもたちの想像を拡げながら創造する力を育てるためにいろいろな技術が活かされる時代がきていますね。

今まで培った力との新しいコラボレーションは、今後期待できます。



おじゃましまーす = 「のら市の会」 =



今回は、まちづくりの推進を図る活動をしている「のら市の会」におじゃまさせていただきました。

のら市の会の活動は、平成18年に「緑道で遊ぼうかいプロジェクト」を立ち上げ、当初は役場近くの緑道で、のら市を行っていましたが、人が集まりにくいとため、ふれあい広場（第一近隣公園前）で実施するようになりました。20年近く、地産地消の推進、昔遊びを取り入れ、地元で親近感を持ち、地域の活性化に寄与することを目的に地道な活動をしています。

おじゃましました5月26日（日）は、各地域での美化活動日と重なり、通常日より出店数が少なく、3店でありましたが、多くのお客様が来ていました。

通常日であれば手作り小物や野菜等の農産物、花など6店の出店があるそうです。

各種販売の他に子どもを対象としたけん玉や竹トンボ、シャボン玉、竹馬、コマ回しなどの昔遊びも行っていますが、子どもの参加が年々減っており、会員の方が寂しい気持ちであることを話してくれました。

代表者より、「今後も少しでも地域の活性化に繋がるよう、末永く活動して行きたい。「のら市」に是非一度、足を運んで頂けたら幸いです。」とのことでした。



【来場のお客さまにお聞きしました】

- ・新鮮なものと生産者の顔がわかるので、安心して購入することができます。
- ・今日は、欲しいものがあって来たけど、欲しいものが出店しておらず残念でした。違うものを買って帰ります。
- ・月一回でなく、もっと回数を増やして欲しい。
- ・毎回、利用させていただいております。いつも良い商品があり楽しませてもらっています。いつもありがとうございます。

○「のら市」の開催日は、毎月第4日曜日の午前9時から11時まで、ふれあい広場（第一近隣公園前）で活動しております。なお、雨天時は中止となります。

「のら市」開催の詳細は、支援センターホームページでもご覧いただけます。

【問合せ先】

のら市の会 事務局（塚田） TEL 0476-95-7247

イベント

キャンドルナイト2024 in さかえまち



地球の未来を想い、省エネやCO2削減を考える環境イベントです。ろうそくや太陽光LEDの優しい光で会場を演出します。

日時：7月20日(土)

18時25分～20時30分

キャンドル点灯 18時30分

場所：栄町役場横から駅につながる緑道
JR 安食駅 徒歩 15分

内容：空き瓶のキャンドルアート
竹灯り、一言メッセージ
ほのかライブ(19時～19時30分)
こみせ(模擬店) 他

問合せ：キャンドルナイトの会
Tel 090-4241-8769 鈴木

ちょっとボランティア募集！

ちょっと空いている時間、ボランティアを
しませんか！

キャンドルナイト2024 in さかえまち

◆日時：7月20日(土)

17時～20時

◆場所：栄町役場横 緑道

◆募集内容：空き瓶や竹灯りを
並べる。
ろうそくに点灯を
する。

30分でも1時間でも少しの時間でもOK

問合せ先：キャンドルナイトの会
090-4241-8769 鈴木

募集



第29回エコメッセちば2024

持続可能な社会の実現をメインテーマに開催する、今年で29回目となる歴史ある環境活動見本市です。親子、行政、企業、NPOなど多くの方が来場し、活動の紹介を通して交流することができます。

= 募集概要 =

会場出展

内容：会場内でSDGSの17目標をアピールした
出展

会期：2024年10月20日(日)

10時～16時

会場：幕張メッセ国際会議場2階
コンベンションホール ほか

募集期間：4月12日(金)～7月22日(月)

※区画が埋まり次第終了

募集区画：1区画(2m×2m)

出展料：企業・行政 1区画 20,000円
市民団体・大学 1区画 8,000円
高校・学生団体 1区画まで無料
※電気使用料は別途がかかります。

※他にオンライン出展もあります。

応募方法・問合せ

エコメッセちば実行委員会事務局
〒260-0024

千葉市中央区中央港1-11-1
(一財)千葉県環境財団 業務部
環境活動支援課 気付

エコメッセちば実行委員会事務局
E-Mail: info@ecomesse.com
Tel: 080-5374-0019